

「図書館運営における 新型コロナウイルス感染防止 対応アンケート」集計結果報告

長野県図書館協会小中学校図書館部会

アンケート概要

調査期間

令和2年11月17日～12月17日

調査の目的

休校中・再開後の対応を記録・共有し、今後同様の事態が起こった場合に備える。

回答があったのは439校→うち メールでの回答 133校

FAXでの回答 306校

回答数

小学校			中学校			小中学校		養護学校	
~50	51~99	100~	~50	51~99	100~	~50	51~99	51~99	100~
26	33	221	16	13	120	4	2	1	3
280			149			6		4	
439									

回答者集計

回答者 職名	教頭	司書教 諭	教諭	学校司書	図書館 係	その他	合計
人数	31	35	80	251	4	38	439
割合	7%	8%	18%	57%	1%	9%	100%
その他 内訳	司書講師（2） 講師（19） 司書補（3） 司書事務（1） 図書館事務（10） 図書館指導員（2） 未記入（1）						

図書館運営における新型コロナウイルス感染防止対応アンケート

お名前	学校名	学校	職名
	児童生徒数	人	

- 1 新型コロナウイルス対策として、これまで実施したこと全てに○印をつけてください。
- () 手洗い () 手指消毒 () マスクの着用 () 室内の換気 () 館内でのおしゃべり禁止
 () 曜日・時間を分けて学年ごと開館する () 入室する人数を制限する(1回 人以内)
 () 子どもに図書当番をさせない () 距離をとるためのフットサインと通路の工夫
 () 貸し出した本、机、カウンター等の消毒 () 本の貸し出しの際の手袋使用
 () 机・椅子の配置変更 () アクリル板等の衝立の設置 () 感染対策のためのボランティア要請
 その他

- 2 新型コロナウイルス対策で、過去困ったこと(困ったことの解決策)、現在困っていることは何ですか。

過去

解決策

現在

- 3 図書館での授業や児童会(委員会)活動をどのように行っていますか。

授業

委員会

- 4 今年度、ボランティアによる読み聞かせを行いましたか。あるいは、今後予定がありますか。

- ア 読み聞かせを行った (時期:)
 (方法:)
 イ 今後、読み聞かせを行う予定である (時期:)
 (方法:)
 ウ 読み聞かせを行っていない、行う予定もない
 エ もともと読み聞かせを行っていない

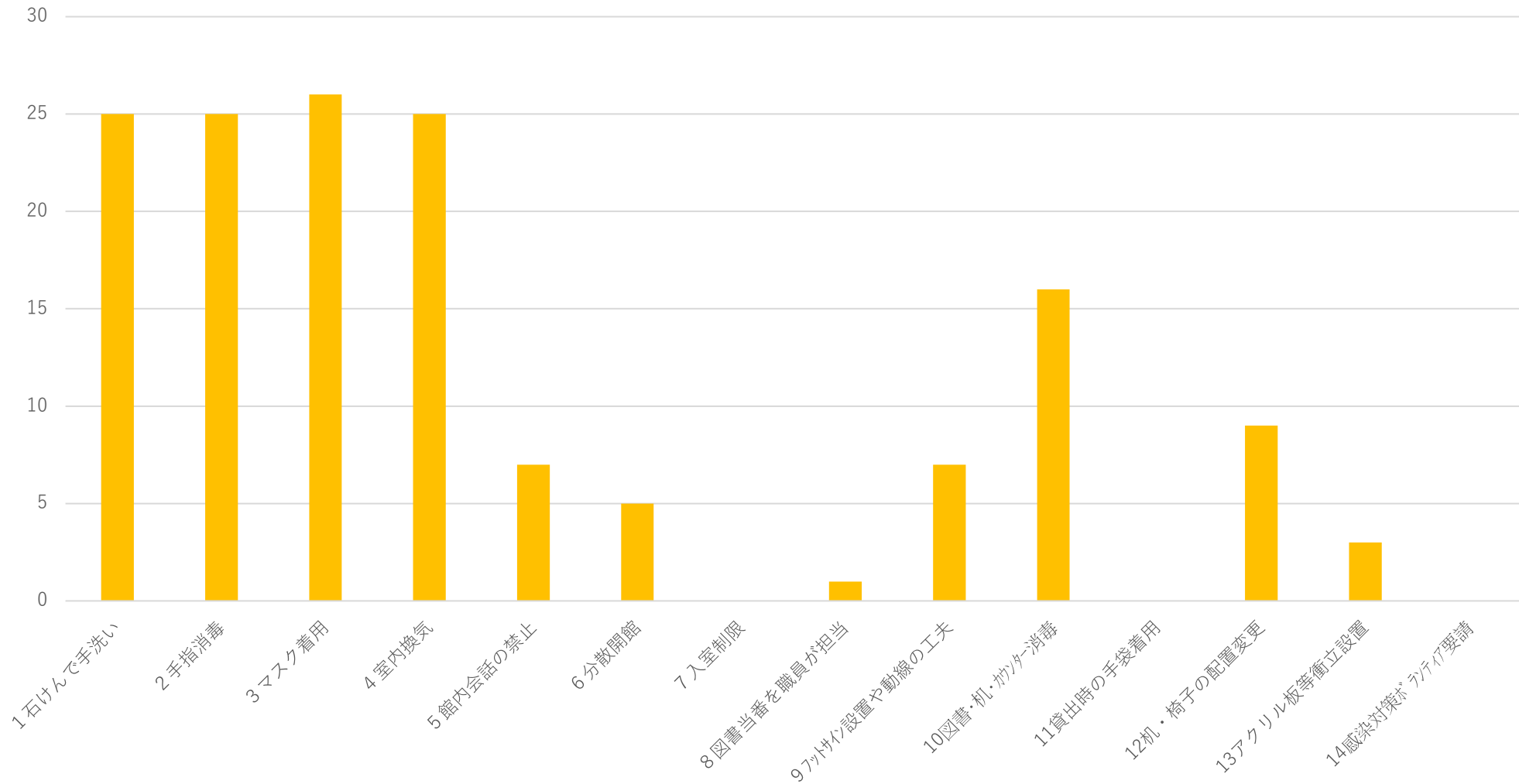
- 5 新型コロナウイルス感染防止から今後の図書館運営で心配なことをお書きください。

1 新型コロナウイルス
対策として、これまで実
施したこと全てに○印を
つけてください。

小学校小規模

1 石けんで手洗い	25
2 手指消毒	25
3 マスク着用	26
4 室内換気	25
5 館内会話の禁止	7
6 分散開館	5
7 入室制限	0
8 図書当番を職員が担当	1
9 フットサイン設置や動線の工夫	7
10 図書・机・カウンター消毒	16
11 貸出時の手袋着用	0
12 机・椅子の配置変更	9
13 アクリル板等衝立設置	3
14 感染対策ボランティア要請	0

小学校～50人規模

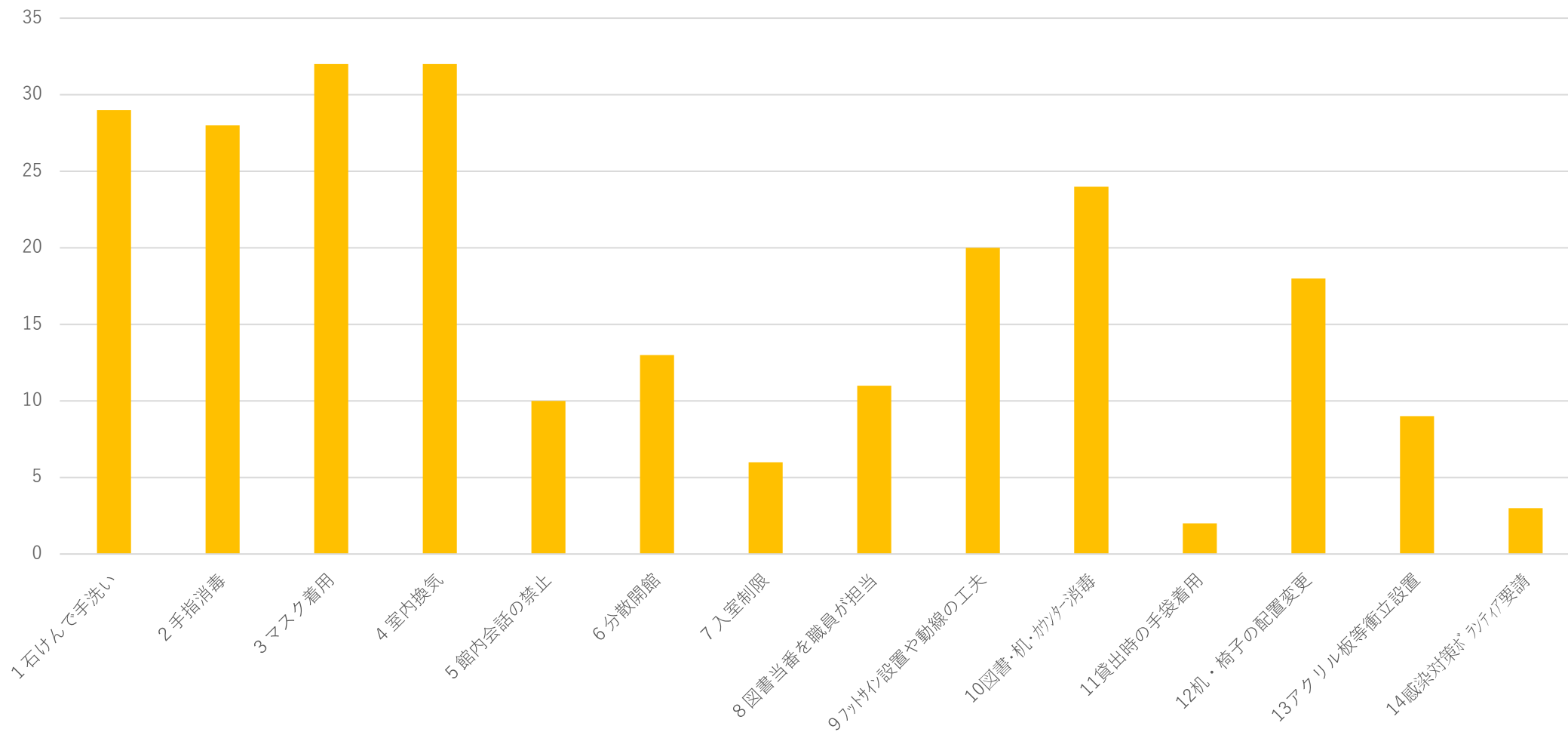


1 新型コロナウイルス対策として、これまで実施したこと全てに○印をつけてください。

小学校中規模

1 石けんで手洗い	29
2 手指消毒	28
3 マスク着用	32
4 室内換気	32
5 館内会話の禁止	10
6 分散開館	13
7 入室制限	6
8 図書当番を職員が担当	11
9 フットサイン設置や動線の工夫	20
10 図書・机・カウンター消毒	24
11 貸出時の手袋着用	2
12 机・椅子の配置変更	18
13 アクリル板等衝立設置	9
14 感染対策ボランティア要請	3

小学校 51～99人規模

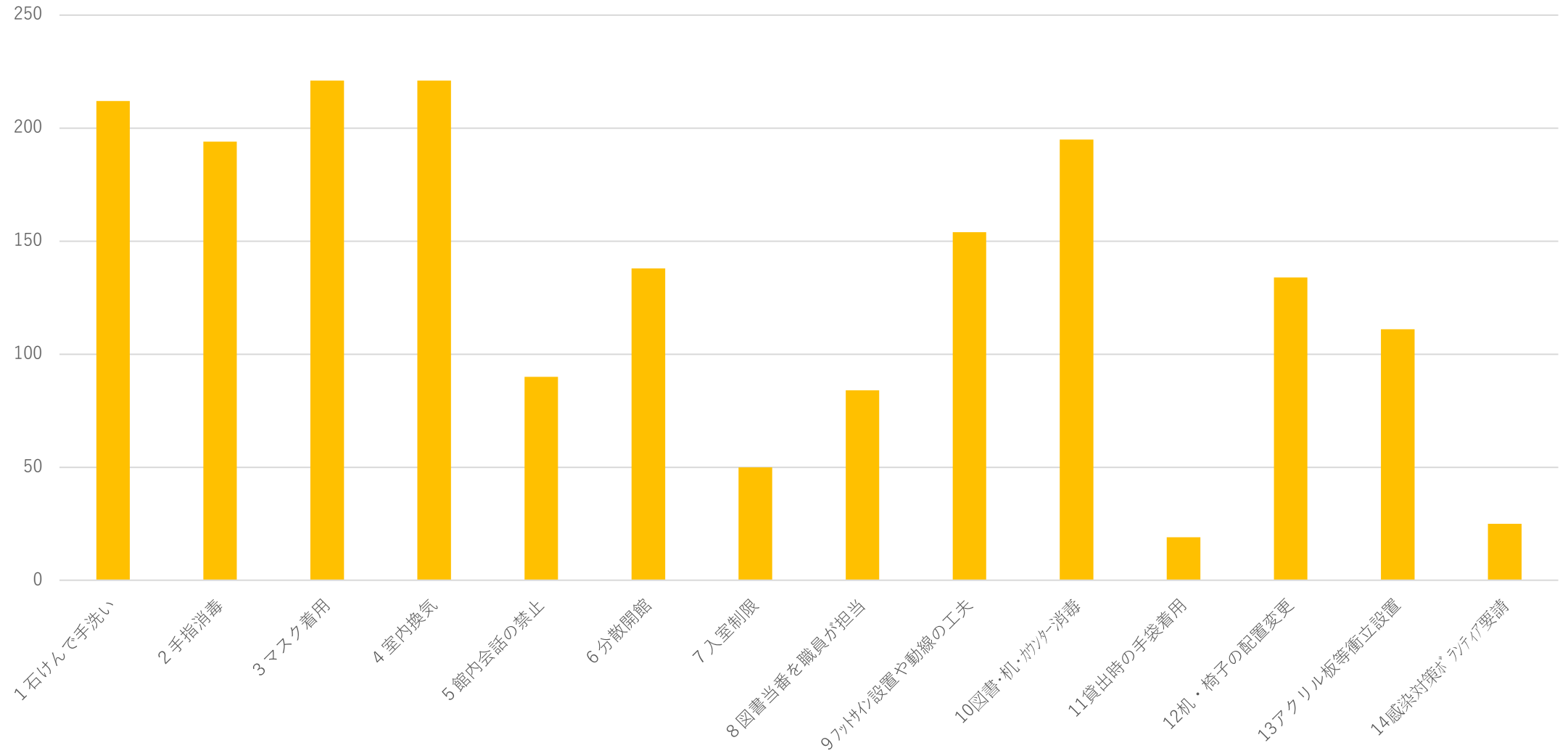


1 新型コロナウイルス対策として、これまで実施したこと全てに○印をつけてください。

小学校大規模

1 石けんで手洗い	212
2 手指消毒	194
3 マスク着用	221
4 室内換気	221
5 館内会話の禁止	90
6 分散開館	138
7 入室制限	50
8 図書当番を職員が担当	84
9 フットサイン設置や動線の工夫	154
10 図書・机・カウンター消毒	195
11 貸出時の手袋着用	19
12 机・椅子の配置変更	134
13 アクリル板等衝立設置	111
14 感染対策ボランティア要請	25

小学校100人～規模



2 新型コロナウイルス対策で、過去困ったこと「困ったことの解決策」、現在困っていることは何ですか。（例：小学校大規模校）

過 去	解 決 策	現 在
・返却本の消毒による時間増加	・児童が本の返却、配架	・本の消毒作業の期間が不透明
・図書館での調べ学習ができない	・教室への貸出	・同一時間に貸出不可
・図書館が密な状態	・貸出をクラス半分で行い、読書は教室	・手指消毒、マスクの着用を徹底しての図書館利用
・来館児童の減少	・本の紹介、積極的な声かけ	・来館する児童としない児童の差
・感染対策の指針がなかったこと	・近隣の学校の対策を参考にする	・統一した感染対策指針の不在
・読み聞かせができない	・教室での読み聞かせと拡大投影機等の使用	・読み聞かせボランティアへの依頼不可
・図書館利用のオリエンテーション実施不可	・その都度の指導	・利用指導の時間確保が困難
・コロナ禍における図書館運営の在り方	・管理職、市内の図書館司書との情報共有 ・全国学校図書館協議会の学校図書館ガイドラインを参照	・感染警戒レベルごとの運営指針の不在

3 図書館での授業や児童会（委員会）活動をどのように行っていますか。（例：小学校大規模校）

授 業	委 員 会
<ul style="list-style-type: none">・正面に座らず、対角に座る。・ひとテーブルの人数を減らす。・1クラスを2グループに分け、前・後半で使用・図書館での閲覧禁止。利用本を教室に貸出す・読み聞かせは床に座らせず、席についたまま教室で・本は図書館で読まずに教室で読む・調べ学習では大机で4～5人なので、フェイスシールドを着用	<ul style="list-style-type: none">・クラスごとに座る。・カウンター業務では手袋の着用・図書館を使用せずに教室で行う。・当番活動は本棚の整理のみ、カウンター業務なし・図書当番は、2時休か昼休の1回のみ・ビデオ放送を中心にして、交流はなし・消毒を行える大人がいる時のみ開館

4 今年度（令和2年度）、ボランティアによる読み聞かせを行いましたか。あるいは、今後予定がありますか。

	小学校			中学校			小中学校		養護学校
	～50	51～99	100～	～50	51～99	100～	～50	51～99	
生徒数	～50	51～99	100～	～50	51～99	100～	～50	51～99	
行った	15	10	92	3	2	15	4	1	0
行う予定	8	6	44	3	4	10	2	1	2
行っていない、 予定もない	3	3	57	6	4	36	0	0	2
もともと 行っていない	0	1	2	2	2	35	0	0	0

4 今年度（令和2年度）、ボランティアによる読み聞かせを行いましたか。あるいは、今後予定がありますか。（例：中学校中規模校）

(1) 読み聞かせを行った（回答の多かった頻度）→月1回

- ・マスク着用、十分間隔をとって。
- ・ボランティアの方はフェイスシールドを使用
- ・テレビ放送

(2) 読み聞かせを行う予定（回答の多かった時期）→10月～

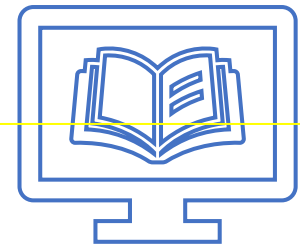
- ・フェイスシールド着用、十分な距離をとって。
- ・ビデオ録画して放送。
- ・ボランティアさんに手洗い、うがい、検温をお願いする。

対面での読み聞かせが最も望ましい形であるが、感染症蔓延時には他の方法を工夫することも…

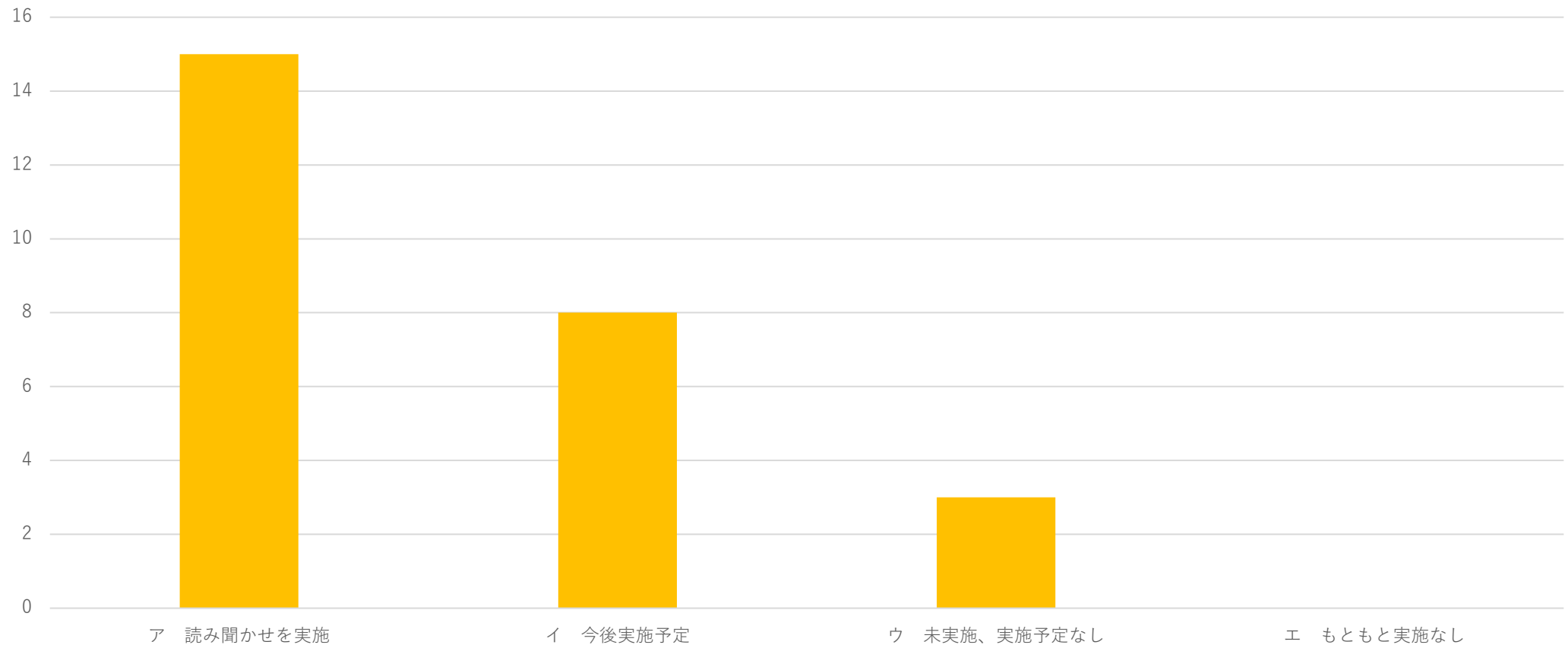


ICT活用も
選択肢の1つ

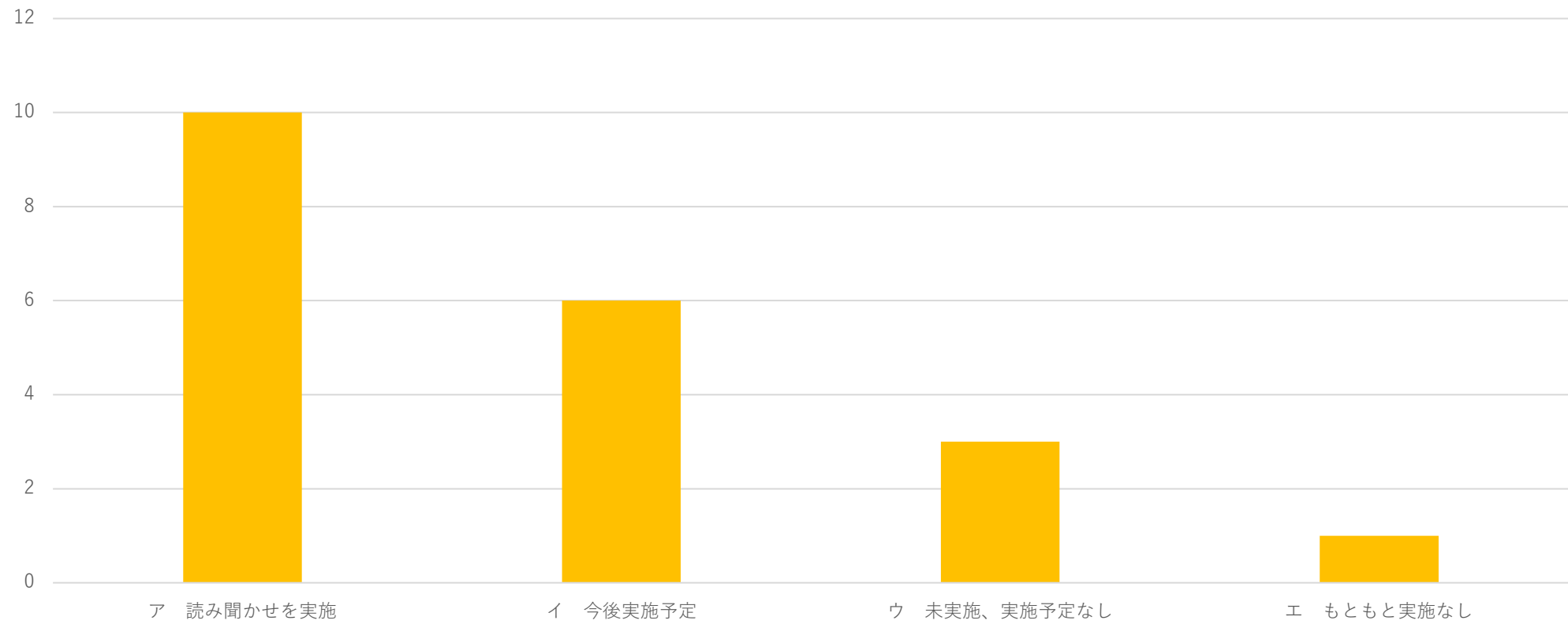
※著作権要注意！



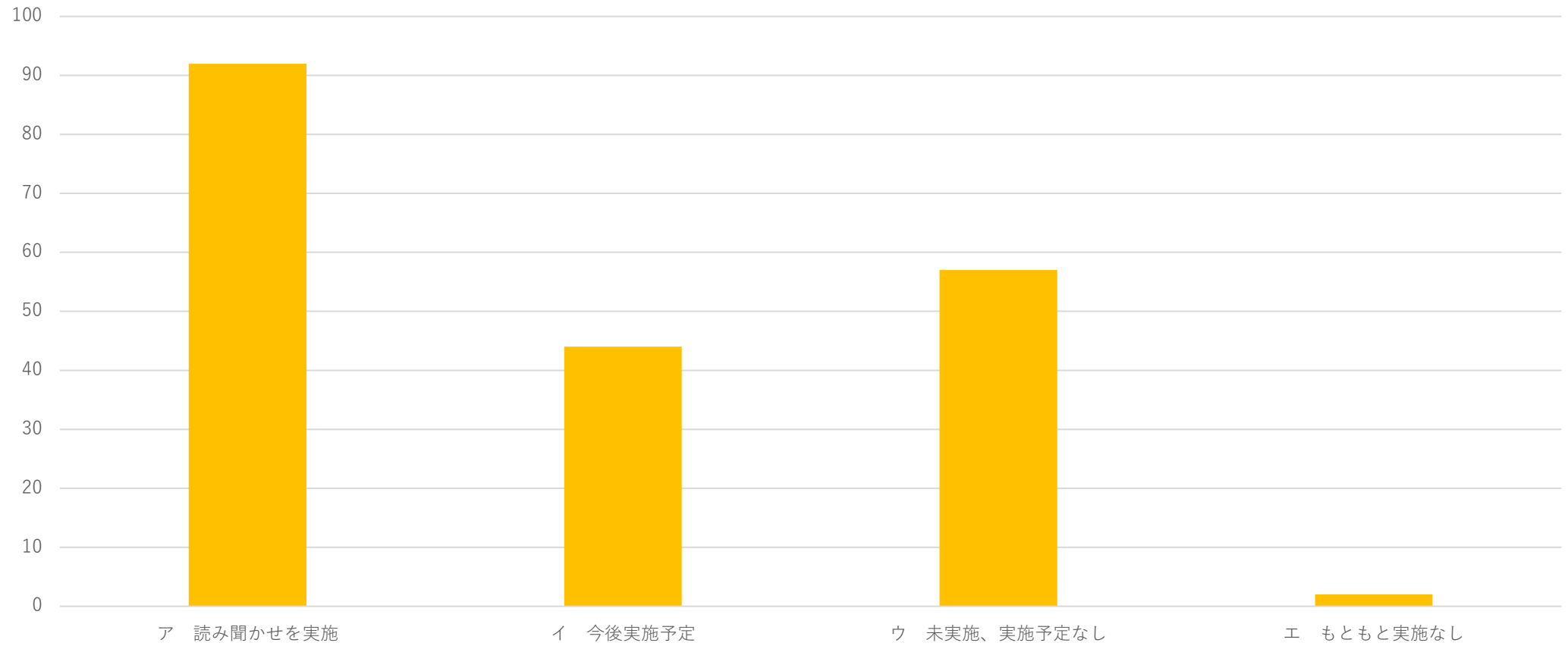
小学校～50人規模



小学校51～99規模



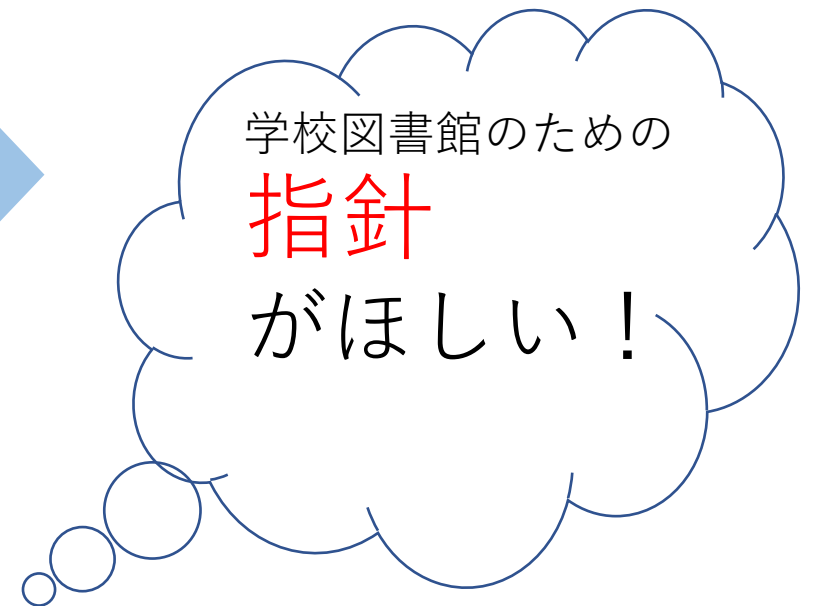
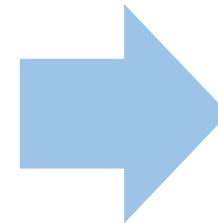
小学校100人～規模



5 新型コロナウイルス感染防止から今後の図書館運営でご心配なことをお書きください。

- ・貸出期間をどの程度延長したらよいのか
- ・消毒をどの程度、どれくらいの範囲で行ったらよいのか
- ・貸出手続きで生徒が図書に触れない工夫
- ・ビブリオバトルなど向かい合って声を出し合う活動ができないこと
- ・感染に対して緊張感がなくなってきたのか距離を保たなくなっている生徒
- ・机と椅子に限りがあり、十分な距離をとれないこと
- ・24時間換気システムの効果が十分かどうか
- ・委員の図書当番の是非
- ・人数制限は必要か
- ・教室に居場所がない生徒の受け入れはどうするか

ほぼ共通している
心配ごと 困りごと



全国学校図書館協議会ホームページで紹介されているガイドライン

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策下における学校図書館の活動ガイドライン

全国学校図書館協議会：2020年5月14日策定

(2020年6月19日更新 同8月17日・9月9日・2021年10月19日一部修正)

国や関連団体のガイドライン

◆学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル～「学校の新しい生活様式」
文部科学省：2021.4.28 Ver.6 ※2021.5.28 一部修正

◆新型コロナウイルス感染症に対応した持続的な学校運営のためのガイドライン
文部科学省：2020年6月5日

◆図書館における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン
公益社団法人日本図書館協会：2020年5月14日策定（5月26日更新）

◆学校における新型コロナウイルス感染症対策に関するQ&A
文部科学省：随時更新

◆休館中の図書館、学校休業中の学校図書館における取組事例について
文部科学省総合教育制作局地域学習推進課：2020年4月23日付事務連絡

全国学校図書館協議会<https://www.j-sla.or.jp/info-guideline.html>

さらに・・・

◇学校図書館活動における留意点（チェック表）

◇新型コロナウイルス感染症拡大防止対策下における学校図書館活動の工夫／学習・読書支援に役立つWebサイト集

（作成：全国S L A 学校図書館サポート委員会）

そのほか、参考にできるサイトを多数紹介

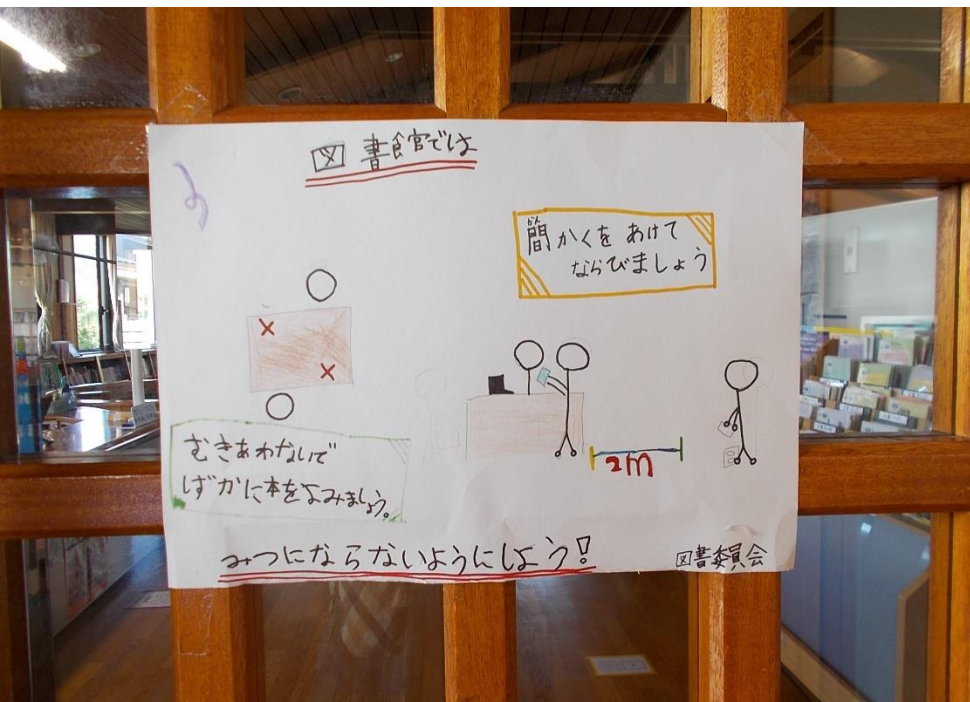
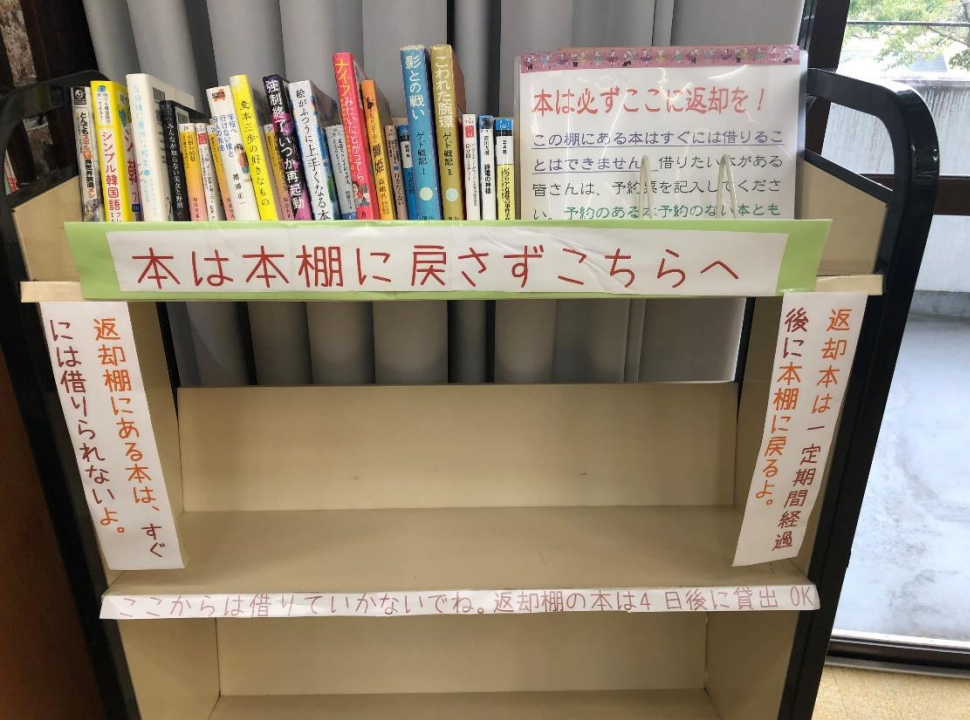
◇学校図書館関連のオンライン講座も充実

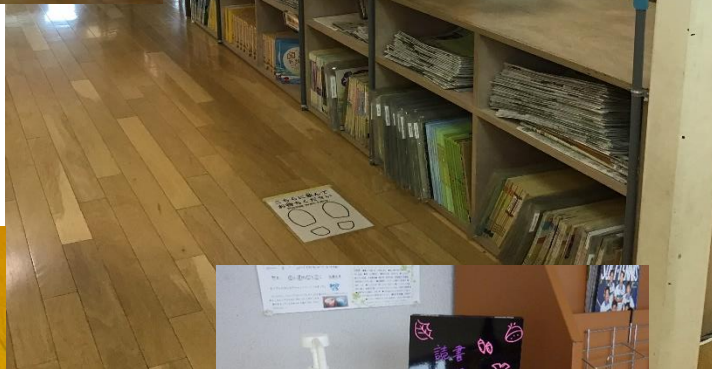
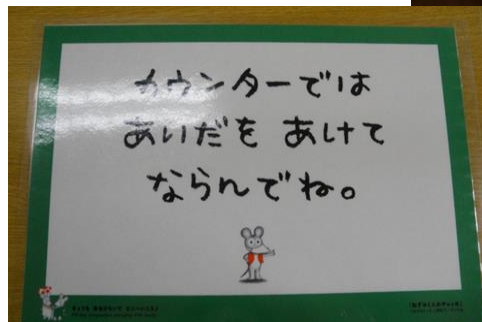
◇機関紙・機関紙速報版・無料登録のメールマガジンで随時情報発信

全国学校図書館協議会 <https://www.j-sla.or.jp/info-guideline.html>

アンケートから…

情報は発信されていたが、存在を知らなかった図書館担当者も多かった
文科省からの通知が学校司書に伝わらなかった理由について
検証が必要！





学校図書館同士で情報を共有していくために

学校図書館は、感染症拡大のリスクが高い場所でありながら、
学校全体の情報が伝わりにくい場所。

長野県学校図書館協会が果たす役割について協議を重ねる必要がある。

全国学校図書館協議会、公共図書館との連携、情報発信。

司書教諭、学校司書、学校図書館運営に携わる職員は、
情報の収集、共有を常に意識し、児童、生徒の学びの場、
安全・安心の場として学校図書館を機能させていかなければならない。



ご清聴ありがとうございました。